

本誌は、海外森林保全・造成活動を支援するため、これらの関係者に対し、技術的情報を中心に森林・林業に関する幅広い最新情報を提供することを目的に、年3回発行します。本誌の記事内容は、①森林保全・造成活動を行う場合に必要となる技術情報、②国際森林・林業協力における事業成果、③森林・林業分野に関する国際的な議論の動向、④図書紹介、シンポジウム等の案内等とします。主に開発途上国の森林・林業を対象としますが、国際的に重要な課題であれば、先進国の話題についても掲載します。記事の掲載は、編集委員会で決定致します。

(投稿)

- 1 本誌は通年原稿を受け付けております。原稿記入用の様式ファイルをお送りしますので、投稿される方は下記編集係まで連絡ください。

(原稿文字数)

- 2 原稿の制限文字数は、図(写真)表を含めて、一般記事、講座は約8,500字以内、会議録等は約6,500字以内、図書紹介等お知らせ記事は約800字程度とします。

(図表・写真の大きさ、白黒印刷に適した配色の工夫)

- 3 本誌はA4版2段組みの白黒印刷です。図表は1段使用の場合は横幅8cm、全幅を使用する場合は最大で横幅17cmになります。このサイズに縮小・拡大されることを想定して図表の作成、全体の文字数の調整をお願いします。また写真1枚は通常横8cm x 縦5.5cm程度、約300字程度になります。図表番号は、図(写真は図に含める)と表に分けて通し番号を付けてください。
- 4 白黒印刷ですので、原図がカラーの図表等は白黒印刷でも判読できるように配色に工夫をしてください。ただし、著者に配布するPDFの図表等は原図どおりカラーで作成します。

(使用文字等)

- 5 本文の記述は日本語とします。
- 6 人名、地名など固有名詞以外は、極力外国語は避けて下さい。
- 7 樹種名は、タマリンド(*Tamarindus indica*)のように慣用的な一般名と学名の併記(但し、学名の併記は初出時のみで2回目以降は一般名のみを使用)を基本とします。慣用的な一般名がない場合は学名のみ(2回目以降は*T. indica*のように属名を略記)を使用してください。
- 8 本文及び図表内の文字は原則明朝体を使用し、表の縦罫はできるだけ省いてください。
- 9 アルファベット、アラビア数字はすべて半角です。
- 10 本文中の句読点は“、”と“。”を使用してください。

(表題・著者の記載)

- 11 日本語の著者名(外国人はカタカナ表記)は姓と名の間を半角空けてください。所属が異なる複数著者の場合は、所属毎に氏名に肩付きの番号を振って(例: 森林太郎<sup>1</sup>・フランシス セイモア<sup>2</sup>)、番号毎に所属を記載ください。脚注に英語表題、ローマ字表記の著者名、和文の所属名(外国機関は英名で可)を記載します。英文表題の記載が無い場合は編集委員会で英訳します。

(注釈)

- 12 本文に脚注は使用できません。「注釈」は最小限度とし、該当箇所には肩付きで<sup>注1</sup>、<sup>注2</sup>のように肩付きの連番で入れ、その説明は、章末か本文末に、注1)・・・、注2)・・・のようにまとめて記載してください。

(見出し、引用文献等)

- 13 見出しには番号を振ってください(1. はじめに、等)。引用文献は必要最小限とし、文末に〔引用文献〕として引用順に並べ、本文中の引用は肩付き番号とします。参考文献は文中で引用するようにしてください。その他は、既刊の本誌を参考にしてください。

引用文献記載例(書籍と雑誌の場合を示す)

- 1) 白水 隆(2006) 日本産鳥類標準図鑑. 学習研究社, 336pp.
- 2) McGeoch, M. A. et al. (2002) The variation and application of bioindicators: a case study of dung beetles in savanna ecosystem. *J. Appl. Ecol.* 39: 661-672.

(原稿の送付)

- 14 原稿は電子ファイルとし、下記Eメールアドレスへ、または郵送(CD等)で下記住所へお送りください。

連絡先・原稿の送付先

E-mail : [nr@jifpro.or.jp](mailto:nr@jifpro.or.jp) 「海外の森林と林業」編集係

郵 送 : 〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル3F

公益財団法人 国際緑化推進センター 「海外の森林と林業」編集係